

第1回科学技術アドバイザー講演・特別授業

本校では、大学、研究機関及び企業の研究者、技術者の講義を受けることができる科学技術アドバイザー講演・特別授業を年3回実施しています。

1年生は全生徒が講演を受講します。2年生は6講座から希望する講座を選び、受講します。

なお、HOYA株式会社 PENTAX ライフケア事業部は、今年度より科学技術アドバイザーをお願いしており、今回は医師による授業を企画していただきました。

事前にインターネットで、講演される7先生が普段どのようなことをされているか調べておくと、講演・特別授業がより充実したものになると思います。

実施日 平成26年7月15日(火) 午前

1年生対象 講演

講師	テーマ
東京理科大学 理学部第一部 教養学科 准教授 武村政春 先生	巨大ウイルスは生物学のパラダイム・シフトをもたらすか？

2年生対象 特別授業

	講師	テーマ
1	HOYA株式会社 PENTAX ライフケア事業部 NTT 東日本関東病院 内視鏡部部长 兼務消化器内科主任医長 大圃研 先生	内視鏡医療の最前線を、知る、見る、触る！
2	東京工科大学 応用生物学部 教授 山本順寛 先生	生物化学研究の楽しみ： いかにして世界初の成果を出すか？
3	東京農工大学 情報工学科 准教授 清水郁子 先生	3D 画像の世界
4	法政大学 理工学部 応用情報工学科 教授 藤井章博 先生	インターネットの仕組みと新しいサービス
5	明治薬科大学 分析化学教室 講師 鈴木俊宏 先生	抗がん剤はなぜ効かなくなるのか？ -がん治療の障害、薬剤耐性の研究-
6	早稲田大学 創造理工学部 総合機械工学科 教授 岩田浩康 先生	超音波遠隔診断ロボット

サイエンス・ダイアログ プログラム

独立行政法人日本学術振興会のフェローシップ制度により、海外より来日し、最先端の科学を研究する外国人研究者をお迎えし、英語による講義を受講します。今回は2年生が対象で、4講座から希望する講座を選び、受講します。

母国を離れ、海外で研究者として活躍している方々の講義を聴くことで、生徒の皆さんが将来へのビジョンを描くきっかけになればと考えています。

実施日 平成26年7月16日(水) 午前
対象 2年生全員

	講師	テーマ
1	神戸大学大学院 Dr.Krcmar,R (スロバキア) <研究分野：古典及び量子系の双曲変形>	What Probability and Phase Transitions Have in Common ?
2	物質・科学研究機構 国際ナノアーキテクス 研究拠点 Dr.Bastakoti, B.P (ネパール) <研究分野：新しいブロックコポリマーを用いた機能性中空ナノ粒子の合成とその応用>	Nanotechnology : How Nanoparticles Improve Drug Delivery
3	情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 Dr.Mark Ravinet (イギリス) <研究分野：トゲウオにおける適応放散をひきおこす生態要因とゲノム要因>	Speciation and Adaption : How Do Species Evolve ?
4	東京大学地震研究所 Dr.Wang,D (中国) <研究分野：Hi-net リアルタイムデータを使った巨大地震震源過程の早期決定>	Tracing Earthquake Fault Rupturing

プロジェクト制度-3**高校生環境連盟**

担当教員 森田先生 (科学技術科)

目的

高校生に環境問題について、興味・関心を持ってもらい、環境活動を活発化する。

活動内容

- ・高校生環境フォーラムの企画・運営・開催 (年2回開催)
- ・他の環境系フォーラム・サミット等の参加

連絡先

詳細を聞きたい人、活動に興味のある人は、森田先生のところに来てください。